

平成26年第4回臨時会（平成26年11月14日）の会議結果

☆は会派代表者 他は年齢順 ○は賛成 ●は反対 除は除斥

番 号	件 名	議決日 (報告日)	結 果	志 政 会					創新海 クラブ	公明党	海政会	ニュー 市政の会	市民・ ネットの会	日 本 共産党										
				☆氏家 康太	藤澤 菊枝	市川 敏彦	森下 賢人	宇田川 希	志野 誠也	中込淳之介	永井 浩介	☆鈴木 守	倉橋 正美	久保田英賢	☆福地 茂	日吉 弘子	戸澤 幸雄	☆飯田 英榮	山口 良樹	☆鶴指 眞澄	鈴木 惣太	☆西田ひろみ	奥村 正憲	☆佐々木 弘
議案第70号	海老名市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	11月14日	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	市道の路線廃止について（市道252号線ほか6路線）	//	//	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	市道の路線認定について（市道275号線ほか4路線）	//	//	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	不当利得返還請求等事件の和解について	//	//	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
推薦第1号	海老名市農業委員会委員の推薦について	//	推薦	○	※	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○

※志政会は、臨時会閉会后に代表者が変更になりました。 ※議長のため表決に加わらず



平成25年11月に開催された第3回海老名市議会臨時会において、議会改革に関する事項について調査・検討のため、議会改革特別委員会が設置されました。

議会改革特別委員会では、「市民に信頼される二元代表制の一翼を担う合議制の機関として、議論のある議会を目指す」を組織方針として、設置から平成26年10月21日までの間に委員会を11回開催し、議会改革の先進市である京都府福知山市と兵庫県宝塚市への行政視察を平成26年7月17日および18日に実施しました。

平成26年第4回臨時会において、議会改革特別委員会委員長から議長に報告を行いました。

検討項目のうち結論が出ていない項目、検討に入れなかった項目、新たな検討項目があることから、今後も引き続き、調査、検討してまいります。

議会改革  
特別委員会報告

検討項目	検討内容	検討結果
一般質問制限時間・方法の変更に対する検証	持ち時間を会派制から完全個人制にする	今後も継続実施
	一般質問の一人当たりの持ち時間を理事者答弁を含まず25分とする	今後も継続実施 質問数は制限しない
	一般質問登壇の順番を抽選とする	通告締切日当日午後5時までに議長へ報告することで会派内での変更を認める
委員会における議員間討議など	在り方など	必要に応じて実施することができることとし、議員全員の討議が必要な案件は全議員による議員間討議ができることとした。
議会報告会・議会への手紙の実施	議会報告会のあり方を優先課題とし、その後議会への手紙について整理する	継続審議
議会基本条例・政治倫理条例	調査研究	継続審議
各種審議会などの委員構成	市議会議員の審議会等への関わり方	法令で議員が委員として定められていないもの以外は撤退とする
本会議場での傍聴環境の改善	本会議場にて傍聴者が議員を常時監視できるようにする	継続研究
庁舎1階への議員出退表示板の設置	目的・効果など	継続研究
議員サポート体制の充実	在り方など	継続研究
政務活動費	在り方など	継続研究
議員定数・議員報酬	在り方など	継続研究
視察報告会	行政視察の内容を行政及び市民に報告する場合	新たな検討項目
災害発生時の議会対応	災害発生時の行動連絡体制など	新たな検討項目
会議中の市職員拘束時間	本議会・委員会において、市職員を拘束することについて	新たな検討項目